

香りが伝わる、味が伝わる、心が伝わる—掛川茶

中根製茶株式会社



No.08



このメールは、弊社とお取引のあるお客様
またお名刺交換させて頂いた方々に配信させて頂いております。

1.はじめに

ここ数日寒い日が続き皆様いかがお過ごしでしょうか。ここ最近の冷え込みはお茶の需要にとってはたいへんありがたいものだと思います。今年に入って、1月の「ためしてガッテン」効果、3月の東北大地震、その後の放射能問題など、目まぐるしい1年が過ぎようとしています。本年も残すところあと僅かになりましたが、皆さま残りの商戦におかれましてもご健康には十分意ご留意いただき、ご健闘されますよう心よりお祈り申し上げます。

2.「月夜の煎茶会」報告

ご報告が遅れてしまったのですが、10月29日(土)に「月夜の煎茶会」なるものを開催いたしましてそのご報告をさせていただきます。

今年で第3回目となりまして当日参加していただいた方、誠にありがとうございました。年々お客さんの数も増えており、主催する我々としても大変うれしく思っております。

まだ会の中身について知らない方に「月夜の煎茶会」についてご説明します。毎年5月初旬頃に開催しております「月夜の茶摘み会」(メルマガNo.2に掲載)というものがあまして、満月の下で参加者は茶摘みを行います。そこで摘み取られた茶葉は製品化されすぐにお客様のもとへ送付されるのですが、それより半年経った秋口に満月の月夜の下で改めてそのお茶を味わう会です。江戸時代より掛川で葛布を扱い、財を築いた豪商松本家が明治時代に建てた旧邸宅を会場として利用し、大変ゆったり、ゆったりとした雰囲気の中で味わいます。また少し肌寒くなる秋口という季節がお茶の味をより一層引き立てます。

当日は「月夜の茶摘み会」で摘み取ったお茶のご披露をはじめ、掛川最高級ブランド茶「天葉(あまね)」(さえみど、つゆひかり、両者とも販売価格30g、1050円)も飲むことができ、更に別室では今年の全国茶品評会において深蒸し茶部門トップの農林水産大臣賞の栄冠に輝いた(有)清風園の受賞茶(落札価格30万円/kg)を、高級茶の味を最大限に引き立たせることができる究極の淹れ方「氷だし」でお飲みいただきました。飲める量はほんのひと雫なのですが、口いっぱいに広がる「旨み」が「さすが大臣賞!!」と唸らせるものがあります。毎年10kg程度の出品のため、通常の流通ではほとんどお目に掛かることのない「農林水産大臣賞」受賞の茶を皆さま飲むことができ大変喜んでおられました。



月夜の煎茶会



竹の丸 庭園



竹の丸 庭園



竹の丸 室内



掛川最高級ブランド茶「天葉(あまね)」



呈茶の様子



農林水産大臣賞受賞茶を水出しで…

外ではボサノバミュージックも楽しめます

●竹の丸HP → <http://www.slowlife.info/takenomaru/>

主催は「掛川ブランド委員会」(私も所属しております)が行いまして、主に掛川の若手茶匠の集まりなのですが、このような一風変わったイベントの企画、また開催をしております。若い視点に立ったこれからのお茶の提供方法をみんなで考えているのですが、お茶は品質や味自体も大変重要な要素であるのですが、我々は更にそれらを取り巻く空間やサービスといったところまでを考え提供することによって、皆さまにより美味しくお茶を飲んでもらえたらと考えております。来年は「全国お茶祭り」がここ掛川で開催されます。今から皆さんがあつと驚くようなイベントにしていきたいと思います。特に業界人だけでなく多くの一般市民の方々に参加し、楽しんでいただけるようなお茶祭りにしていきたいと思っております。また近くなりましたら皆さまに告知をさせていただきますのでどうぞよろしくお願い致します。

3. 年末年始の営業について

年末年始における営業は下記のとおりとさせていただきます。何卒ご了承いただけますようよろしくお願い申し上げます。

12月26日(月)～12月29日(木)	通常営業
12月30日(金)～1月4日(水)	休業
1月5日(木)～	通常営業

※なお、1/8(日)と祝日1/9(月)の2日間はお休みとさせていただきます。

※最終出荷日の12/29(木)は混み合いが予想されますのでご用命は出来ればAM中においてお願い致します。

※年明けの出荷可能日は1/5(木)からになります。

本年度は皆さまからのたくさんのご注文いただき、誠にありがとうございました。来年度も皆さまのご期待、ご要望に応えるべくより一層精進してまいりたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

中根製茶株式会社

〒436-0085
静岡県掛川市成滝425-1
TEL.0537-23-3252
FAX.0537-24-0852
E-mail:motoomi@kakegawa-cha.co.jp
<http://www.kakegawa-cha.co.jp/>

筆者 中根 基臣



〈メール配信停止について〉

メール配信につきまして今後ご希望でない方はお手数ですが下記のメールアドレスまで空メールをお願い致します。

eigyoutu@kakegawa-cha.co.jp